



公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 東京2020文化オリンピックアードについて

2017年7月5日

本日の内容

1. 東京2020参画プログラム（東京2020文化オリンピックアード）対象団体の拡大について
2. 夏に向けた機運醸成について
3. 東京2020フェスティバル（仮称）の方向性

1. 東京2020参画プログラム（東京2020文化オリンピック）対象団体の拡大について

東京2020参画プログラムとは

～オリンピック・パラリンピックは参加することに意義がある～ ※

東京2020大会ビジョン

ビジョンの提示

スポーツには世界と未来を変える力がある。

- ・すべての人が自己ベストを目指し（全員が自己ベスト）
- ・一人ひとりが互いを認め合い（多様性と調和）
- ・そして、未来につなげよう（未来への継承）

アクション& レガシープラン2016

アクションやレガシーの方向性等を提示

東京2020大会に参画しよう。そして、未来につなげよう。

- ・一人でも多くの方が参画【アクション】し、大会をきっかけにしたアクションの成果を未来に継承する【レガシー】ためのプラン

東京2020 参画プログラム

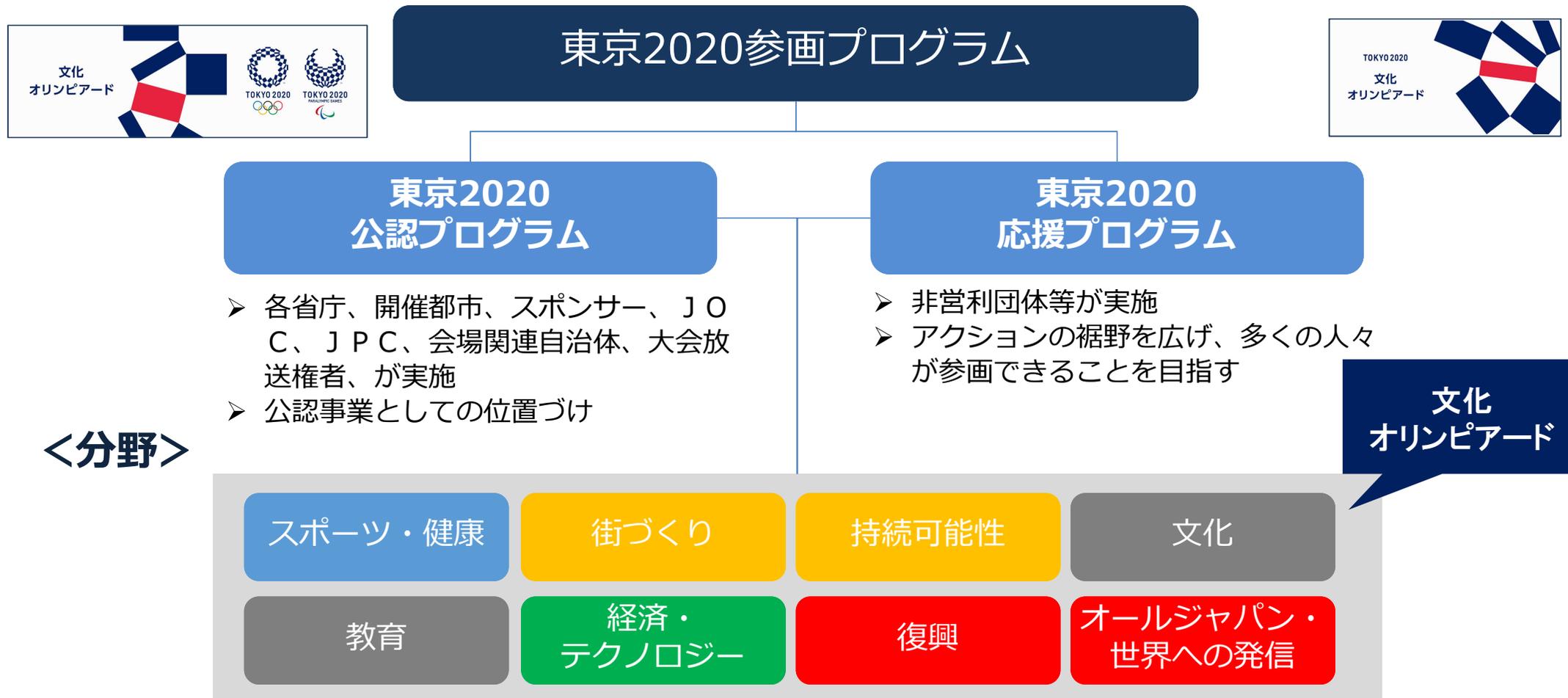
様々な組織・団体がオリンピック・パラリンピックとつながりを持ちながら大会に向けた参画・機運醸成・レガシー創出に向けたアクションが実施できる仕組み（組織・団体のアクションへの認証・マーク付与）※

※大会エンブレムは、使用が認められる団体に対して付与されるもの

※出典：JOC HP： <http://www.joc.or.jp/olympism/coubertin/>

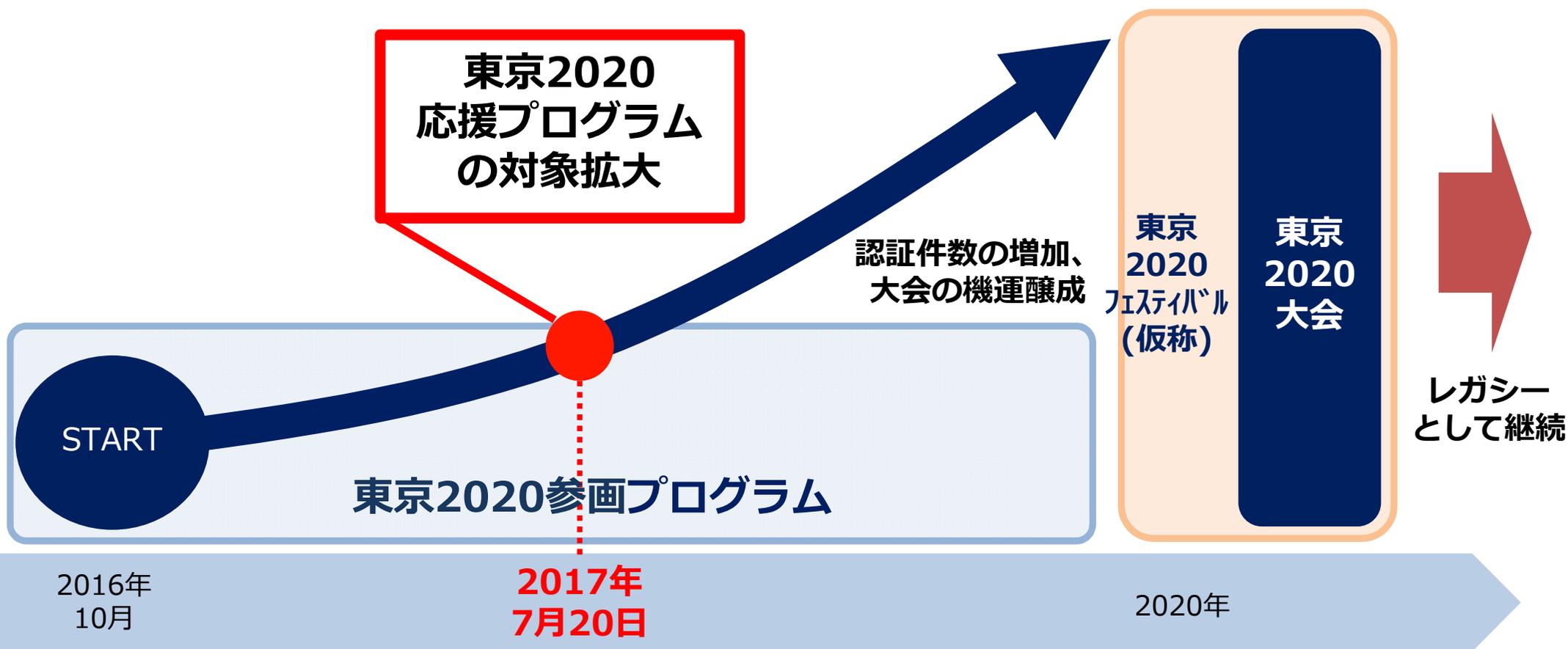
プログラムの枠組み

<2つのプログラム>



東京2020参画プログラムの対象拡大

7月20日より東京2020参画プログラムの対象が拡大します。



東京2020参画プログラムの対象拡大

現状

〈公認プログラム〉

- 政府（各省庁）
- 開催都市（東京都・区市町村）
- スポンサー
- JOC、JPC
- 会場関連自治体（道県・市町）
- 大会放送権者

〈応援プログラム〉

- スポーツ関連
 - ・ 日本障がい者スポーツ協会
 - ・ 日本スポーツ振興センター
 - ・ 日本体育協会
 - ・ 日本アンチ・ドーピング機構
 - ・ 日本レクリエーション協会
- 文化関連
 - ・ 日本芸術文化振興会
 - ・ 国際交流基金
 - ・ 東京都歴史文化財団
 - ・ 日本芸能実演家団体協議会
- 経済関連
 - ・ 経済界協議会（構成団体※含む）
- 地域関連
 - ・ **会場関連自治体以外の府県、政令市**
 - ・ 国・自治体が出資している所管法人
- 学校関連
 - ・ 連携大学



2017年7月20日以降

〈応援プログラム〉

公共関連

市町村（会場関連自治体を除く）

地域関連

自治会・町内会等、商店街
（自治体による主体登録が必要）

スポーツ関連

国内競技団体、体育協会等

学校関連

連携大学以外の大学、高専、専修・各種学校
（国公立、学校法人・準学校法人）

経済関連

商工会議所、商工会

国際関連

国際機関、大使館

公益法人等

公益財団・社団、認定NPO、社会福祉法人、
独立行政法人・特殊法人（除く株式会社）等

その他

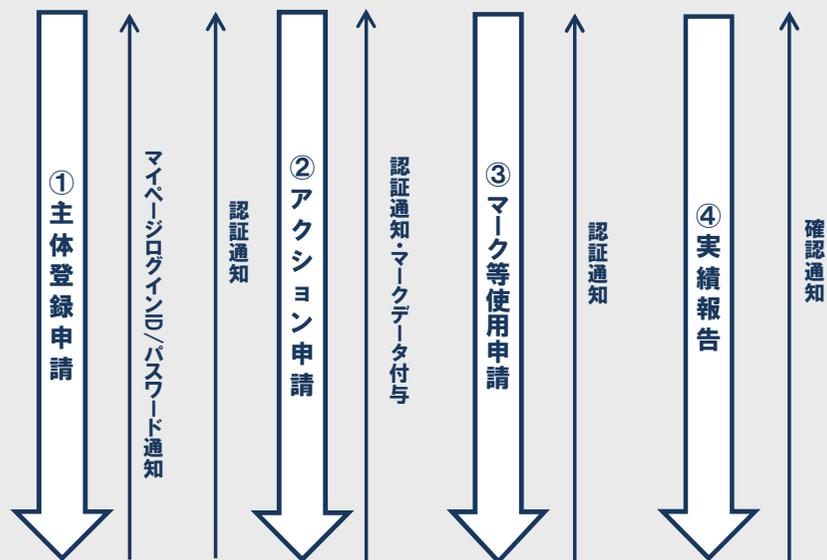
一般財団・社団、NPO 等
（公的団体等による主体者確認書の提出が必要）

※構成団体：日本経済団体連合会、経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所

<2017年7月20日以降> 東京2020参画プログラムのWEB申請方法

【市町村等の場合】

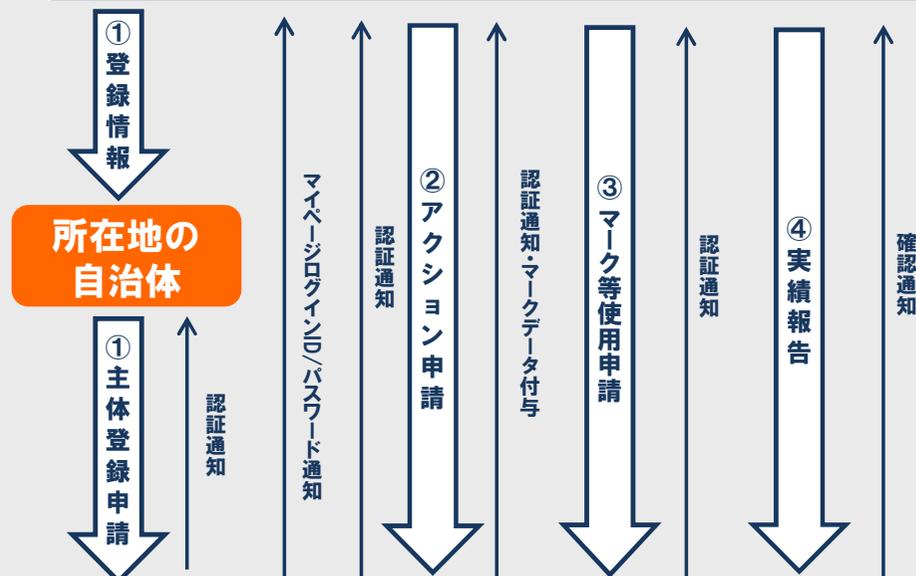
申請主体
(市町村)



東京2020
参画プログラム事務局

【自治会・町内会等、商店街の場合】

申請主体
(自治会・町内会等、商店街等)

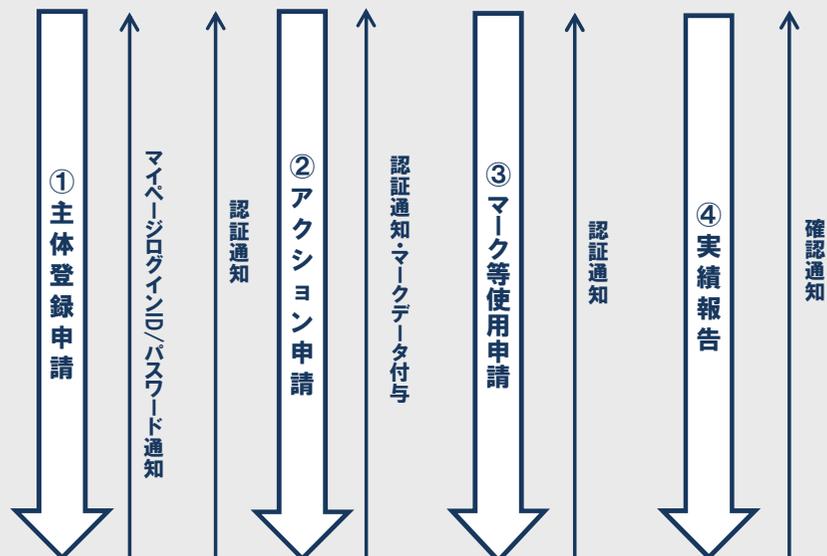


東京2020
参画プログラム事務局

<2017年7月20日以降> 東京2020参画プログラムのWEB申請方法

【一般財団、社団、NPO等の場合】

申請主体
(一般財団、社団、NPO等)



東京2020
参画プログラム事務局

※一般財団・社団、NPO等は、主体登録申請時に公的団体等による主体者確認書が必要になります。
※団体の区分により、現在事項全部証明書の提出が必要になります。

<主体者確認書 (通知・別紙3)>

東京2020 参画プログラム主体者確認書

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック
競技大会組織委員会 御中

団体名
部署名
管理監督者名 印

※公的団体等が記入・押印してください。公印には限りません。

主体登録組織団体名
(フリガナ)

下記の通り確認しました ※下記2項目のうちどちらかにチェック

上記主体登録者との間に過去3年間で、委託等の契約・協定の締結・補助金の支出・共同事業の実施などのうち少なくとも一つの実績があることを確認した

上記主体登録者から東京2020 参画プログラムアクション参加を希望する旨の説明を受け、「東京2020 参画プログラムガイドライン」に沿った主体団体及び取り組みであることを確認した

当確認書に基づき東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会にて登録審査を行わせていただきます

【参考】東京2020文化オリンピックについて

<目標>

- ① 文化の祭典として、あらゆる人々が参加できるプログラムを全都道府県において実施し、地域を活性化する
- ② 文化オリンピックを通じて、多くの若者に文化芸術への参加を促進し、創造性を育成する

<名称>

「東京2020文化オリンピック」

- リオデジャネイロ大会後に開始
- 東京大会開会前からは、集大成として、「東京2020フェスティバル（仮称）」を開催



【参考】東京2020文化オリンピックのコンセプト

大会ビジョンの実現

全員が自己ベスト

多様性と調和

未来への継承

残すべき4つのレガシーコンセプトの実現

コンセプト①：日本文化の再認識と継承・発展

コンセプト②：次世代育成と新たな文化芸術の創造

コンセプト③：日本文化の世界への発信と国際交流

コンセプト④：全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化

レガシー実現に向けたアクション

- 大会ビジョン及び4つのレガシーの実現に向けて、2020年までの4年間、様々な主体における多様な取組により、文化オリンピックを展開
- 文化の祭典としてあらゆる人々が文化オリンピックに参加し、オールジャパンで盛り上げることで、国内はもとより、世界中の国・地域から訪れる多くの人々に対し、日本の文化の力を発信

【参考】東京2020文化オリンピック事業対象となる取組

【文化芸術性に関する基準】大会ビジョン及び文化オリンピックのコンセプトを実現する事業内容かどうかを総合的に審査

大会ビジョンに基づくもの

①：全員が自己ベスト（革新性・新規性）

- 大会を契機に新しい取組にチャレンジしている事
- 既存事業であっても、新たな試みを取り入れている事

②：多様性と調和（参画性）

- 人種や地域、障がいの有無を超えて、あらゆる人々が参加・交流する取組である事

③：未来への継承（レガシー）

- 2020年以降を見据えた東京・日本の発展に寄与する取組である事
- 次代を担う若者を鼓舞する取組である事

文化オリンピックのコンセプトに基づくもの

①：日本文化の再認識と継承・発展

- 日本文化の伝統を正しく伝えるとともに革新的な事業
- 次代を担う若者に対し、日本文化のすばらしさについて理解を促す取組

②：次世代育成と新たな文化芸術の創造

- 野心的・挑戦的・実験的取組であり、前例にない新たな芸術表現
- 若手の芸術家・キュレーター・アートディレクター、学生に参加・活躍の機会を与える取組
- 新作、初上演、初公演

③：日本文化の世界への発信と国際交流

- オリンピック史に残る大規模かつ創造的なイベント
- 新たな文化や多様な文化が融合・調和した日本の文化の魅力を世界に発信する取組
- 世界中の人々があらゆる人種や宗教を超えて、文化芸術を通じて参加・交流できる事業

④：全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化

- 芸術展示、舞台芸術、音楽を見せるだけでなく、対話プログラムや実践型ワークショップなど、無料で参加できる事業
- 人種、性的指向、障がいなど、多様な背景を持つ人が文化芸術を通じて、参加・交流できる取組
- 地域社会の世代間、地域間を超えて、地域の様々な人々が連携共同し、地域の課題解決に向けた事業など、地域を盛り上げる取組

2. 夏に向けた機運醸成について

夏へ向けた機運醸成について（概要）

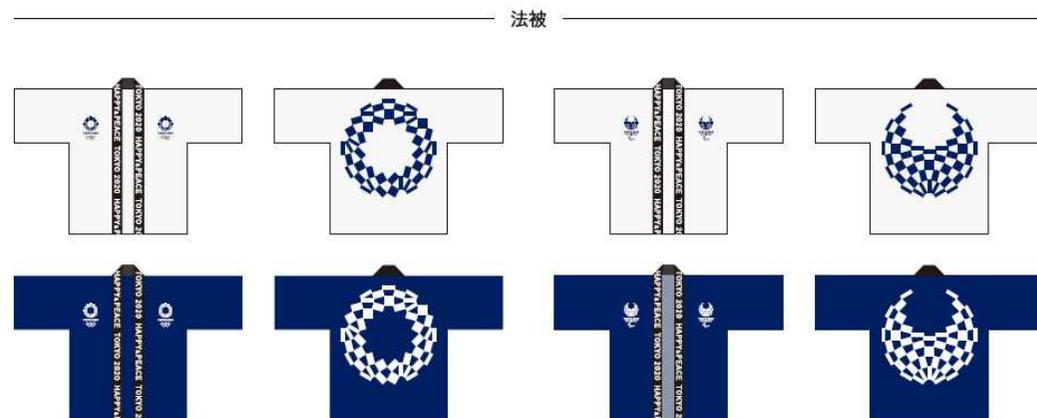
2020年まで、あと夏は3回。

今年の夏は、東京都、国、会場関連自治体、スポンサー、その他を含め日本全国で大会に向けた機運を醸成していきたい。

- 大会エンブレムを使った法被、うちわ。
- 同時期に各地で行われる3年前イベント、全国フラッグツアーとの横の連携。
- 全国で行われる夏祭りでも、大会と関連付けて盛り上げる。
- 参画プログラムも「3 Years to Go!」として、特別マークを用意。
- 今後の1000日前イベント、来年の平昌大会などとの縦の連携。
- 公式SNS等に、多くの方々に参加頂き情報を発信する。

夏へ向けた機運醸成について ①

～ この夏！「法被・うちわ」で全国夏祭りを盛り上げたい！ ～



法被 一般販売価格 1着 5500円（税込）



うちわ 一般販売価格 2本セット 300円（税込）

7月3日（月）より、東京2020オフィシャルオンラインショップ他にて、一般販売を開始いたします。その他の詳細等については、公式ホームページでお知らせいたします。<https://tokyo2020shop.jp/> なお、一般販売に先駆け、全国の商工会議所などに夏祭りでの活用をお願いし、既に、うちわは14万本以上の申込をいただいております。引き続き全国の自治体や関係各所にお声がけしていきます。

夏へ向けた機運醸成について ②

～ みんなで参画!&みんなでつながる! ～



参画プログラムは、本年4月現在で約9000件のつながりをもたらしました。2017年7月20日(木)より応援プログラムの対象団体を拡大します。地域の皆様からの参画をお待ちしております。



東京2020大会3年前を機に、『3 Years to Go!』入りの参画プログラムのマークを展開します(7～9月を予定)。全国で展開される夏祭り・イベント等に使用していただき、機運醸成に繋げていきます。

夏へ向けた機運醸成について ③

応援プログラム（夏祭り）について

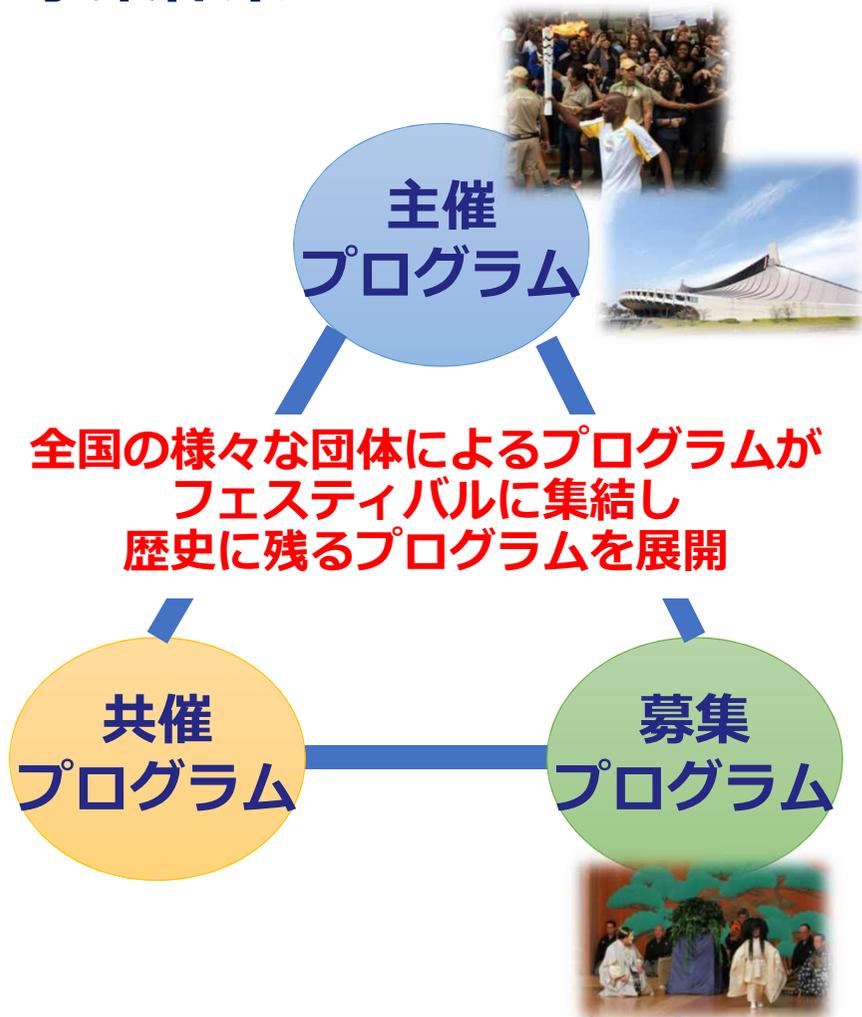
- 東京2020大会に向けて、日本の伝統文化である夏祭りを絡めた、機運醸成施策を展開。
- 夏祭りを応援プログラムとして認証するために、夏季限定の専用のガイドライン（2017年度版）を策定。ガイドラインには以下の内容を記載。（詳細は配布資料を参照）
 - ・ 協力者・後援者等の条件を一定の条件で緩和
 - ・ パートナー以外の営利団体の広告等媒体（マークを使用しない）での露出
 - ・ 会場における飲食店等の出店

3. 東京2020フェスティバル（仮称）の方向性

東京2020フェスティバル（仮称）の概要

名称	東京2020フェスティバル（仮称）
会期	2020年4月頃から9月頃まで
目的	<ul style="list-style-type: none">● 東京2020文化オリンピックアードの集大成として、4つのレガシーコンセプトの実現（①日本文化の再認識と継承・発展、②次世代育成と新たな文化芸術の創造、③日本文化の世界への発信と国際交流、④全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化）を目指す。● 東京2020大会の前から国内外におけるオリンピック・パラリンピックの機運を最大化する。また、オリンピック・パラリンピックの間をパラリンピックムーブメント期間とすることにより、オリンピックの盛り上げをパラリンピックにつなぐ。

事業体系



<主催プログラム>

- 組織委員会が主導し、大会と連動するプログラムを実施

<共催プログラム>

- 東京2020大会を象徴するプログラムを政府、東京都、地方自治体、文化芸術団体等と共に実施

<募集プログラム：全国地方自治体や文化芸術団体等>

- 地方自治体や文化芸術団体などが実施する、一定の要件を満たすプログラムがフェスティバルに参加できる仕組みを構築

コンセプト・テーマ（案）

<フェスティバルのコンセプト>

- 日本文化の再認識と継承・発展
- 日本文化の世界への発信と国際交流
- 次世代育成と新たな文化芸術の創造
- 全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化

<プログラムのテーマ>

- 日本を象徴する場所で、古今東西の文化とテクノロジーを融合
- 東北三県、熊本等の復興の姿を各地の文化芸術により国内外に発信
- 祭など日本全国での多様な地域文化芸術活動に障がい者、子供、外国人などあらゆる人が参加・交流し地域を活性化
- オリンピック・パラリンピックの精神を文化芸術で全国に展開
- 国内外のアーティストの交流による新しい文化芸術表現の創造
- 国内外の大学生が文化芸術を通して交流し、新たなネットワークの構築

主体ごとのプログラムの方向性（イメージ）

主体	プログラムの方向性
組織委員会	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 大会と連動するプログラムを中心に実施（※） <ul style="list-style-type: none"> ✓ 東京2020大会を象徴する歴史に残る大規模プログラム ✓ 聖火リレー等、大会イベントと連携したプログラム ✓ オリンピックとパラリンピックが融合したプログラム（障がい者芸術等） ✓ I O Cとの連携プログラム（国際交流）
政府	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 日本文化全体を活性化するためのプログラムを推進
東京都	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 東京都が大会に向けて実施する様々な文化プログラムのうち、多様な文化芸術等を国内外にP Rするプログラムなど、フェスティバルのコンセプトに合致するものを実施
地方自治体・文化芸術団体等	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 東京2020大会を機に、多様な文化芸術等を国内外にP Rするプログラムを推進

※それぞれのプログラムは参画プログラムの各分野（スポーツ、教育、テクノロジー等）とも連動しながら検討。実施に関しては、今後の予算状況による。

実施期間について

